

報 道 発 表



令和2年9月9日
長 崎 税 関

長崎税関における関税法違反事件の摘発・処分状況

～令和2年1月から6月まで～

長崎税関は、令和2年1月から6月までに長崎税関における関税法違反事件の摘発・処分状況をまとめましたのでお知らせします。

1. 長崎税関における不正薬物及び銃砲等の摘発実績

「新型コロナウイルス感染症に関する水際対策の強化に係る措置」により、航空機旅客やクルーズ船旅客が激減し、摘発はなかった。

種類		年		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	(1-6月)	令和2年 (1-6月)	前年同期比
覚 醒 剤	件			-	1	-	-	-	-	-
	kg			-	0	-	-	-	-	-
大 麻	件			-	-	2	-	-	-	-
	kg			-	-	0	-	-	-	-
あへん	件			-	-	-	-	-	-	-
	kg			-	-	-	-	-	-	-
麻 薬	件			1	1	1	3	3	-	全減
	kg			0	70	1	15	15	-	全減
ヘロイン	件			-	1	-	-	-	-	-
	kg			-	70	-	-	-	-	-
コカイン	件			-	-	1	3	3	-	全減
	kg			-	-	1	15	15	-	全減
MDMA等	件			1	-	-	-	-	-	-
	kg			0	-	-	-	-	-	-
指定薬物	件			1	1	2	3	2	-	全減
	kg			0	0	0	0	0	-	全減
合 計	件			2	3	5	6	5	-	全減
	kg			0	70	1	15	15	-	全減
銃 砲	件			-	-	-	-	-	-	-
	丁			-	-	-	-	-	-	-

2. 長崎税関における関税法違反処分実績

禁制品輸出入事犯を2件、無許可輸出入事犯を6件、その他の事犯を1件処分した。

(単位: 件)

犯則態様	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	(1-6月)	令和2年 (1-6月)	前年同期比
禁制品輸出入事犯	14	7	6	7	3	2	67%
関税脱税事犯	1	1	1	-	-	-	-
無許可輸出入事犯	9	3	12	6	5	6	120%
虚偽申告輸出入事犯	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	2	-	1	1	1	100%
合 計	25	13	19	14	9	9	100%

禁製品輸出入事犯: 「輸出してはならない貨物」又は「輸入してはならない貨物」を輸出入すること

関 税 脱 税 事 犯: 輸入時に、関税を納付する貨物について、関税を免れること

無許可輸出入事犯: 税関長の許可を受けることなく貨物を輸出入すること

虚偽申告輸出入事犯: 虚偽の申告をして貨物を輸出入すること

3. 参考

(1) 長崎税関における最近の主な不正薬物の摘発・処分事例

【事例1】 洋上取引による大量覚醒剤密輸入事犯(過去3番目の押収量)

令和元年12月、門司税関、長崎税関等は、東シナ海において洋上取引された覚醒剤約587kgを熊本県天草市(おにき)魚貫町の港において摘発した。



【事例2】 国際郵便を利用した大麻密輸入事犯

令和2年7月、長崎税関は、国際郵便物により米国から大麻約38g及び大麻約5gを密輸入しようとした、日本人男性を関税法違反で告発した。



(2) 不正薬物等の密輸阻止に向けて税関の取組み

長崎税関では

- ① 警察、海保等の関係取締機関及び各種業界団体と連携強化
- ② 必要な取締要員を確保
- ③ 取締検査機器及び事前情報を有効活用

等の対策を講じ、厳格な水際取締りを実施する。